

ボランティア情報 にじ

編集・発行：川西市社会福祉協議会ボランティア活動センター・川西市ボランティア連絡協議会



聞こえを学ぶ筆談ボランティア講座



日 時：11月11日～12月9日 毎週金曜日(全5回)

10:00～12:00

場 所：ふれあいプラザ4階

受講料：500円(学生半額)

定 員：先着15名

講 師：川西サマリー・川西難聴者耳の会

締 切：11月9日(水)



こんなんでした、オープンカフェッ!!

8月12日(金)に第1回目のオープンカフェッを開催したところ、当日、県立川西明峰高校の生徒3名と担当の先生が参加されました。

趣味や将来のことに話が盛り上がる中でオープンカフェッのPRやどうしたら参加しやすいかなど学生の目線で貴重な話を聞くことができました。

これからもたくさんの学生が集まりワイワイガヤガヤ楽しくつながりづくりを目標にカフェを続けていきます。



オープンカフェッ

日 時：毎月第2金曜日

18:30～20:30

場 所：ふれあいプラザ4階

参加費：100円

みんな来てね、待ってま～す!!

社協ひだまり基金・共同募金事業募集が始まっています

「社協ひだまり基金・共同募金事業」は、特定非営利活動法人川西高齢者と歩む会から社会福祉法人川西市社会福祉協議会に地域福祉の推進のために寄贈された1,000万円の寄附金と共同募金配分金を原資とする社協一般募金配分をもとに、川西市の地域福祉向上のために行われる新たな事業について必要な助成を行います。

募集期間：平成28年10月17日(月)～平成29年1月13日(金)必着

対象事業：地域福祉を推進するために特色ある事業を実施しようとする団体
(法人・任意団体を問わない)

対象団体：川西市あるいは川西市を含む圏域において福祉活動を行う構成員5人以上の団体

対象経費：地域福祉事業を実施するために必要な経費(人件費を除く)

助成金額：1団体概ね30万円(限度額)

申請方法：市社協事務局にて募集要項を配布、またはホームページからダウンロード

問合せ先：市社協事務局 TEL：072-759-5200 FAX：072-759-5203



出前ボランティア講座

本センター登録ボランティア等が、企業やPTA自治会、子ども会などを対象に開催します。

内 容：①点字 ②手話 ③車イス ④高齢者疑似体験
⑤手作り布遊具(2グループ) ⑥要約筆記
⑦避難所運営ゲーム(HUG) ⑧救急救命
⑨ネイルボランティア育成

講 師：ボランティア活動センター登録グループほか

定 員：5～20名程度

受講料：無料

申込み：2ヶ月前までに希望日を複数あげていただき
グループと調整します。



ほほえみサロン

引きこもり当事者やご家族の方
お茶や音楽でくつろぎながら一緒に
過ごしませんか。

日 時：毎月第3土曜日

10:00～12:00

場 所：ふれあいプラザ4階

主 催：ほっとほほえみ



ボランティア活動相談

ボランティア活動を始めようとしている方を対象に
活動の紹介や内容の説明を行っています。

日 時：毎月第3土曜日 13:30～15:30

場 所：ふれあいプラザ3階

上記以外は平日9:00～17:30の間
ボランティア活動センターで受け付けています。

「心」の居場所

心の病気を抱えている方やご家族の方
ひとりで悩まないで気軽にお立ち寄りください。

日 時：毎月第1水曜日(祝日は休み)

13:30～15:30

平成29年1月は休み

場 所：ふれあいプラザ4階

主 催：「心」



複合施設について(6回目)

9月16日、市・社協・業者とV連とで複合施設の話し合いを行いました。
今回はV連関連のスペースの中で電灯のスイッチ、コンセントの位置など
具体的に示され、各グループからの要望を出し設備計画の図面に
反映されることになりました。

これで建物については、ほぼ最終段階に入りました。

今後は、障がい者団体・社協とともに、一番関心のある
運営面の使用ルール・室料・駐車料金などを話し合っていきます。
今までと同じ活動ができるように進めていきたいです。



活動のひとこま



Tさん

定年退職後の昨年より川西市ボランティア活動センターに個人ボランティアとして登録し活動しています。

以前、福祉関係の仕事をしていたことがありそれを活かして障がい者支援に関わる活動を希望しました。今は川障連主催の「街へ出よう運動(バス旅行)」や「スポーツ大会」、「プール開放見守り」などに参加しています。

ボランティア活動は自分にとっての第二の人生の目標にもなりました。また、障がい者の方々と交流を通して皆さんの明るい笑顔に触れることもでき、ボランティアをやった良かったと実感しています。

個人ボランティア

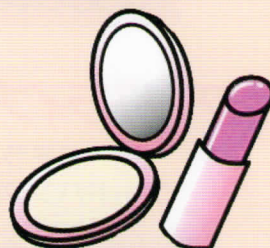


Hさん

私は、障がい者・高齢者施設へ訪問してメイクやネイルを提供するボランティアをしています。

入居者の方々に、メイクをすると顔がパツと輝き元気になってくれます。

メイクセラピーをひとりでも多くの人に広げ、たくさんの笑顔に出会いたいと思っています。



子育てフェスティバル

日 時：11月13日(日) 10:00~14:00

場 所：アステ市民プラザ アステホール

対 象：就学前の子どもと保護者



毎年、川西市内の子育て関係者が集まり、子育てに関する情報を一度に集めることができる年に一度のイベントです。楽しい催しがたくさんあります。そこに、社協の川西さくら園・久代児童センター・ファミリーサポートセンターが一緒になって、ブースを出しています。是非お越しください。

遊びのコーナー、手作りおもちゃのお土産、ファミリーサポートセンターではその場で会員登録手続きができます。



にじこちゃん



の簡単レシピ 「松茸のお吸い物で炊き込みご飯」

材 料 米：2合 エリンギ：1パック にんじん：小1本
油揚げ：1枚 松茸のお吸い物：2袋 しょうゆ・酒・みりん各大さじ1

- 作り方
- 1) 油揚げはキッチンペーパーで押さえて油を取り、たて半分に切りそれを5mm幅に切る。にんじんも短冊切り、エリンギは松茸に似せて少し大きめの短冊に切る。
 - 2) 炊飯器に米、分量の水と1)の材料、松茸のお吸い物、調味料を入れて炊く。
好みで刻んだ三つ葉や紅ショウガを散らす。



～笑顔で暮らそう♪地域とともに～

主 催：川西市障がい者週間事業実行委員会

作品作り&パルーンアート
ドッグセラピー、パネル展示
ピアカウンセリング
福祉機器等展示
フードバンクの食料寄付受付
軽食販売



障がい者一日サロン開催当日 10:00~15:20
中央公民館大集会室へお持ちください

フードドライブとは、ご家庭で賞味期限内の忘れられたままになっている食品を持ち寄りフードバンク関西を通じ必要としている福祉団体、施設に寄付する活動です。

- ・お米(白米・玄米・アルファ米)
- ・パスタ・素麺などの乾麺
- ・缶詰・レトルト食品
インスタント食品
- ・のり・お茶漬け・ふりかけ
- ・粉ミルク・離乳食・お菓子
- ・調味料(醤油、食用油、味噌など)



以下の食品はお引き取りできません。

- ・ 開封されているもの
- ・ 生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- ・ アルコール(みりん、料理酒はのぞく)
- ・ 賞味期限が
 - 明記されていない食品
 - 切れている食品
 - 1ヶ月を切っている食品

【お問合せ先】 社会福祉法人川西市社会福祉協議会 川西市ボランティア活動センター
〒666-0017 川西市火打 1-1-7 ふれあいプラザ3階 TEL：072-759-5200 FAX：072-759-5203
Eメール：vc@k-shakyo.or.jp URL：<http://www.k-shakyo.or.jp/>

以前は燃やすごみの日はカラスが突っついてごみが散乱していた。ビニールシートの上にネットをかぶせ、2Lのペットボトルに水を入れ、すき間なく並べていても簡単ににもぐりこんで荒らされる。カラスはごみの曜日をチェックしているのかと思うくらい毎回荒らされていた。当番の人が掃除しているがずっと見張っているわけにはいかない。いつも何かいい方法がないか悩んでいて、カラスが嫌いなものをインターネットで調べてみると

- ・ピカピカ光るもの（CDなど）をぶら下げる。
- ・目玉模様をぶら下げる。
- ・黄色のビニール袋に入れて出す。

試しにCDをぶら下げてみたがだめだった。

ある日、近所の方から「ごみが散乱して風で飛ばされ、遠くの家の前まで散らかっている。」と連絡があった。どうしよう？とごみ出しをしている七軒で回覧話し合いをもった。自治会から補助が出るので、カラスよけのケージを購入することになった。さらにずっと自分の家の前が、ごみステーションになっていて困っているのので収集場所も変えて欲しいという意見があり、結局私の家の道を隔てた電柱の下に変更することになってしまった。ケージの購入と収集場所の変更手続きをして6ヶ月。手続きも大変なんだろうと思っていたが、思ったよりスムーズに進んだ。今のところカラスも来なくてケージも収集の方がいつも丁寧に置いて置いてくれる。外に置いておくと、新しいものは無くなったことがあったらしく収集後は当番が家で保管する。近所づきあいでも問題になるのは、騒音やごみの事が上位にくるらしいが、本当にそうやなあ。みんなが集まってお互い意見を出し合いながらうまく解決できたらしいですね。



ちよひにや